

# かたの



R4. 3. 12  
形埜小学校  
校長室だより

## 保護者の皆様へ

◆今日は、オンラインでの授業参観に挑戦です。今日の授業は、できるだけ「子どもの活動場面を多く(先生の授業ではなく、子どもの姿を見せたい)」と担任に伝えました。教室をまわっていると、子どもたちがはりきって発表の練習をしている姿をたくさん見かけました。はりきる理由は、もちろん「家族にかっこいいところを見せたい」との思いでしょう。時折、子どもたちに「今の発表、どうだったかな？」と評価を求められます。「自分で点数つけるとしたら、何点？」と聞き返すと、「〇〇点かな」と答えます。「じゃあ、とりあえず、自分で100点つけられるように、もうひとふんばりしてみるか」と声をかけます。次の日には、「昨日100点の練習したから、今日は紙がなくても、ちゃんとと言えるよ」とか「しっかりと伝わるように動作も入れてみたよ」「今日は、自信あり」と誇らしげに報告してくれます。そして、報告通り、確かに大レベルアップしている子がたくさんいました。「がんばったね!」と声をかけると、「だって、テレビの向こうで家族が見てるもん」と即答です。

そんな会話をしていると、「あ～、直接見ていただきたかったな」と、思ってしまいます。しかしながら、子どもたちは、「画面越しの家族に伝わるように」と、イメージしたことで、今までになかった力が湧いているように見えました。なかには、思うようにできず涙を流してしまう子もいました。それでも、「見てもらうからには」と練習したことが伝わってきます。

今日、「画面から伝わった具体的な頑張りに」についてお話ししていただけたら、オンライン授業参観は、一味違う楽しい思い出となるに違いありません。よろしくお願いします。

◆令和3年度の登校日、6年生は4日、1～5年は7日となりました。まずは一年間、本校の教育活動にご理解とご協力感謝申し上げます。各行事では、変更や中止、または例年とはちがった条件の多い開催方法にも快く対応していただきました。役員の皆様には、子どもの安全第一、建設的なご提案を元に、何度も助けていただきました。

また、保護者の皆様のご協力おかげで、コロナ感染による休校・閉鎖をすることなく今に至ります。紙面にてお伝えしたように、これまで何度も心配な状況もありました。本当によく耐えたと胸がつかまります。あと少し耐え抜き、卒業式・修了式を笑顔満開で祝い、希望に満ちあふれる思いのもと令和四年度を迎えられることを心から願っています。

つきましては、くどいですが、改めて、感染対策のご協力をよろしくお願いいたします。(このお休みにつきましても十分ご注意ください。暖かな日が増え、マスクも少し緩みがちとなっている子どもも見受けられる状況です)

◆総会資料の訂正版を配付させていただきました。度々の訂正、誠に申し訳ありませんでした。

## 仲間力引き継ぎ…



送る会は、発表学年各にトレセンに入場&他学年はオンラインで視聴しました。



部活お別れ会では、全員語りました。ソフト部「僕は、ソフトはそんなに好きじゃなかったけど、6年生のおかげで少し好きになれました」の5年生の言葉に6年生も私もジーンとしました。顧問の先生からは、「部活動でも成長したけど、今のこの時間でも成長を感じた」と…。同感です。真剣に取り組んだ部活動だからこそ、真剣に語れる。この緊張感は部活動だからこそ味わえる。素敵な時間でした。最後のミーティング後は、お世話になった運動場の整備をしました。みんなとつても清々しい表情でした。

かたの逃走中 3月10日 13:05~ ハンター車にて登場



◆ 前日、登場の仕方も猛練習しましたよ! ◆一瞬間固まっていたかもしれませんが、最後は自然に拍手。うれしかったです!



◆ 歓声と悲鳴?と BGM が運動場に響き渡る…。 しっぽを守りながら、お宝 GET!



◆お天気にも恵まれました! が、風もないのに 砂煙が立つほどの 激しい逃走



◆助けて~!ミッションクリアで、復活! ◆終了後インタビュー ◆最後は、記念撮影

